

# 専門医に学ぶ 糖尿病教室



Lecture 1

## 歯周病と糖尿病の 密接な関係

Lecture 2



## 糖尿病～最新の話～ 【お薬と治療】

桐生タイムス

8月20日 水曜日

2025年(令和7年)  
第21746号

日刊(日・祝日休刊) 昭和21年2月8日第三種郵便物認可

発行所 桐生タイムス社  
〒376-8528 群馬県桐生市  
〒376-8528 郵便番号00310-5-12247

### 糖尿病の最新事情学ぶ

#### 東邦病院で専門医が講演

あざみ会主催

専門医に学ぶ糖尿病教室が16日、みどり市笠懸町阿左美の東邦病院(植木嘉衛院長)棟多目的ホールで開かれ、2人の専門医が糖尿病を巡る最新の知見を紹介した。

主催は東邦病院糖尿病患者会「あざみ会」。回会では年2回、糖尿病に関する教室を開き、最新情報を共有するとともに患者・家族・医療スタッフの交流を図っている。

今回の教室では、東邦病院歯科口腔(こうくう)外科の谷口展子(たにぐちのぶこ)歯科医師が「歯周病と糖尿病の密接な関係」と題し、また、同院糖尿病内分泌内科の糖尿病専門医・吉岡誠之医師が「糖尿病と最新の話題～お薬と治療」と題し、それぞれ講演した。

谷口さんは歯周病と糖尿病との相関関係を説明し、「口の中が不健康だと全身の疾患につながるやすい」と指摘。問食を抑え、かかりつけ歯科医師の定期

受診とセルフケアで口病とう型糖尿病との違いを説明し、糖尿病の最新事情を説明。糖化したヘモグロ

吉岡さんは1型糖尿



最新情報などを紹介した糖尿病教室(東邦病院棟で)

ビンの割合が7%を超えないようにすることや、太りすぎを減らすため、食生活の改善や適度な運動に加え、体重管理の効果が見込める「マンジャロ」や「イメクリミン」、特効型のインスリン製剤「アウイクリ」など、日進月歩で改善される治療薬について解説。「担当の医師と相談して適切に利用を」と呼び掛けた。